

ゆうき・いん・いん

令和2年7月8日発行

不審者から子供を守ろう。まず110番。



最近、入間市や近隣市でも不審者事案が発生します。こういった犯罪行為を行う者は再犯率が高いともわれています。不幸にして不審者事案に遭遇した場合は1秒でも早く110番をして犯人を検挙して再犯を防ぐことが大切です。

警察本部の通信指令室が110番通報を受理し、警察官が現場に到着するまでの所要時間(レスポンスタイム)は全国平均で約7分(平成22年:6分52秒 平成26年:6分57秒【警察白書】)と言われています。人の歩く速さを分速100mとすると、7分では700m、犯人は犯行現場から1km 圏内にいます。しかし、通報が10分遅れると分速100m×17分(遅れた10分+到着までの7分)=1700m です。警察官が現着する前に被疑者を確保する場合がありますが、最寄りの駅から公共交通機関を利用して逃亡させる時間も与えてしまいます。緊急事態でパニックかもしれませんが、一刻も早く、落ち着いて110番をして警察に通報することが犯罪を減らします。学校への連絡はその後でかまいません。

おうちの方へ 躊躇せずに110番【お一人で被疑者に対応するのは非常に危険です。】

「事件ですか、事故ですか?」と聞いてきます。そのあと落ち着いて係員の質問に答えます。

・何があったか

(具体的にされたこと・見たことなど)

・通報の何分前のことか

(いつ発生したのか・時計があれば正確な時刻や時間)

・場所 住所や目標となる店舗や建物、階数等

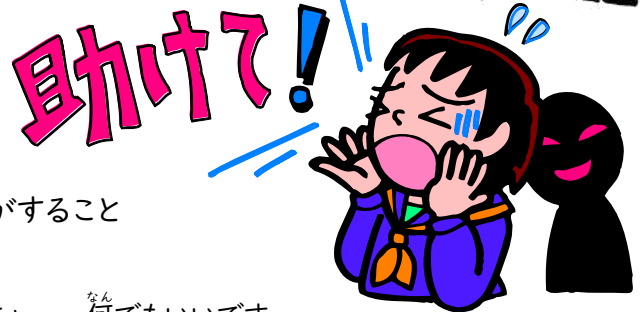
(ない場合、信号機や標識、電柱などの管理番号・自販機に記入された住所なども可)

・被害や目撃の状況、けが人の有無

(救急車の必要性、被害の具体的内容等)

・犯人について 性別、人数、年齢、服装や逃走方向等

(性別、年齢などや一目でわかるような特徴)



東小に通うみなさんへ 不審者に出会ったらみなさんがすること

①助けを求める(こわくて声が出ないかもしれませんが)

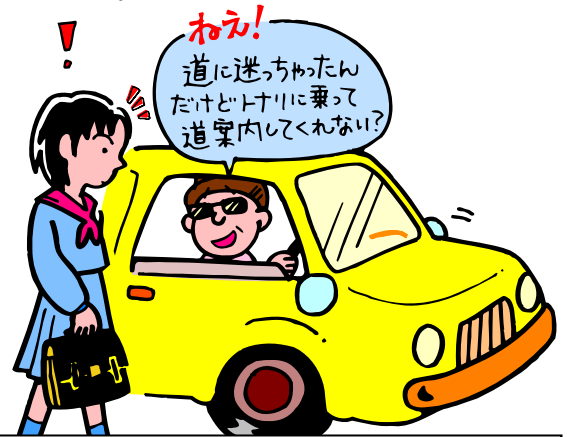
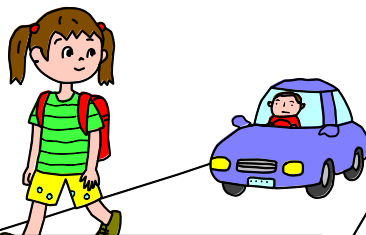
・大声を出す。「たすけてー。」「やめてー。」「こないでー。」「キヤー。」何でもいいです。

・防犯ブザーを鳴らす。(ホイッスルをもっていたら吹く。)

②逃げる

・こども110番の家やお店に逃げ込む。

③110番をお願いする



この場合、ソーシャルディスタンス同様、腕2本分、離れる。車の進行方向とは逆の方向へ逃げる。



児童の登下校を見守ってくださっている保護者の皆様。本当にありがとうございます。地域みんなで力を合わせて、子供を見守れば、元気百倍、勇気凛々。